

平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 ワイエスフード株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 緒 方 正 憲  
 (コード番号 3358)

問合せ先 取締役管理本部長 岩 下 征 吾  
 TEL 0947-32-7382

### 通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 13 日に公表しました平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の連結業績予想と本日公表の実績値に、下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

記

#### 1. 業績予想値と実績値との差異

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,714	△71	△81	△112	△28.99
今回実績 (B)	1,713	△103	△190	△263	△68.08
増減額 (B - A)	△0	△32	△108	△151	
増減率 (%)	△0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	1,793	△37	△43	△105	△27.30

#### 2. 差異が生じた理由

売上高につきましては、平成 30 年 2 月 13 日に公表しました業績予想通りとなりましたが、本日公表しました「たな卸資産評価損（売上原価）及び営業外費用並びに特別損益に関するお知らせ」に記載のとおり、連結子会社 株式会社日本美容研究所における「たな卸資産評価損」31 百万円の影響により営業利益において差異が生じており、経常利益におきましても、営業外費用において、国内外債権についての回収に疑義が生じたものについて貸倒引当金繰入額 59 百万円を計上したことに加え、当社の持分法適用関連会社である J K F Inc. の決算報告に基づき、持分法による投資損失 19 百万円を計上したことから、予想を大きく下回る結果となりました。

さらに、親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、「一般国道 201 号香春拡幅工事」に伴う、移転補償金 35 百万円が計上されたものの、同物件の固定資産除却損 10 百万円及び固定資産売却損 8 百万円が計上されたことに加え、当社が所有している固定資産の一部について、時価が著しく下落した資産及び賃貸借契約満了等により閉店が確定した店舗について減損損失 64 百万円を計上したことから、予想を大きく下回る結果となりました。

以 上